

◀表紙写真説明▶

日立 UH 025 油圧ショベル
日立建機株式会社

本機は、小型油圧ショベル本来の特長である
 便りさ、小回り性に加え、ひとクラス上を
 いくパワーと機能、性能を併せもっており、
 小規模化、多様化する都市土木工事に最適な
 機種である。主な特長は次のとおりである。

- ① 3ポンプシステム (H.M.S) の採用に
 より複合操作性がよい。
- ② 直噴エンジン搭載などにより燃費の
 18% 低減 (当社比)
- ③ このクラス最大の掘削性、作業範囲
- ④ 3.0/2.5 km/hr の走行2段変速
- ⑤ 耐久性、安定性のよいひとまわり大き
 な足回り

◀主な仕様▶

バケット容量.....0.1~0.3 m³(標準 0.25 m³)
 エンジン出力..... 55 PS
 最大掘削深さ.....4 m
 全装備重量.....6.8 t

目 次

□巻頭言 技術開発と機械化	石 上 立 夫 / 1
□社団法人日本建設機械化協会の事業活動	
社団法人日本建設機械化協会定款	3
各部会・専門部会・建設機械化研究所の動き	5
□昭和 56 年度官公庁の事業概要 (1)	
建設省関係予算の概要	石 田 和 成 / 19
関西国際空港の埋立工法の概要	副 島 毅 / 26
釜石湾口防波堤計画と土質調査・マウンド造成	古土井 光 昭 / 30
軟衝撃グラブによる新潟西港浚渫工事	鈴 木 浦 庄 英 二 夫 / 36
アリマック・クライマーによる 人形トンネル換気立坑の施工	藤 原 清 人 剛 / 40
□随 想 スマトラのトラ	斎 藤 二 郎 / 46
J.C.M.A. 海外建設機械化視察団報告	48
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> グラビヤ—J.C.M.A. 海外建設機械化視察団報告 </div>	
□部会研究報告	
建設機械整備料金および工数の調査結果	整備技術部会 料金調査委員会 / 57
□新機種ニュース	調 査 部 会 / 68
□文献調査	
鉄筋コンクリート工事における工法の最適化	文献調査委員会 / 73
□整備技術	
整備用機器として何が必要か	整備技術部会 / 76
建設機械化研究所筑波支所の開設	79
□統 計	
建設工事受注額・建設機械受注額・建設機械卸売価格の推移	調 査 部 会 / 80
行 事 一 覧	81
編 集 後 記	(吉田・森谷) / 84